



令和8年6月17日

秋草学園短期大学図書館

新年度が始まって、もう2か月が過ぎました。最近では、授業の課題やレポート等で図書館を利用する学生さんをよく見かけます。もうすぐ梅雨で雨の日が増えはじめているこの季節、夏になれば夕立やゲリラ豪雨などの急な雨もありますね。そこで！特に注意してほしいことがあります。図書館で借りた本を雨で濡らさないようにしてください。本が濡れてしまうと紙が膨張して本が変形するだけでなく、シミやカビの原因となります。皆で利用する大切な本です。ビニール袋に入れて包む(シップロックがおすすめ)などして、本を濡らさないように気をつけて下さい。

夏休みになると図書館の開館日や開館時間が変則的になります。別途で図書館カレンダーを作成しますので、よく確認してください。長期貸出の日程・図書館カレンダーは図書館のHPでも確認可能です。

今の特集…『夏を楽しむ本特集』

暖かい陽気に誘われて、自然が豊かになってきています。
今の特集は、図書館サークル所属の学生に担当していただきました。



- 『なつのおとみつけた』 みやじま みほこ さく・え、たにいくお ぶん/みらいパブリッシング 【E-3】
…日本の夏を体験する女の子のお話です。子供目線で見ると“なつのおと”、楽しんでみてください。
- 『銀河鉄道の夜』 宮沢 賢治 作、清川 あさみ 絵/リトルモア 【E-4】
…多くの方がタイトルを知る名作！作中には夏に見える星などがたくさん散りばめられています。読んだことのない人も、絵本で是非。
- 『世界一美しい星空の教科書』 大平 貴之 著/宝島社 【443.8-1】
…夏は天の川や夏の大三角など、星空を眺めるチャンス！素敵な星空を写真で眺めてみましょう。
- 『ひんやりさっぱり夏レシピ』 村井 りんご 著/文化出版局 【596-4】
…夏はしっかり栄養を取らないとバテしてしまう季節…！ひんやりごはん美味しく栄養をとりましょう！
- 『ペンギン・ハイウェイ』 森見 登美彦 著/角川書店 【913.6-7】
…小学生である「ぼく」の、素敵でふしぎな夏のお話。涼しい室内でゆっくりと本を読みたい人におすすめの1冊です。
- 『近畿地方のある場所について』 背筋 著/KADOKAWA 【913.6-7】
…夏だ！暑いぞ！背筋が冷えるような日常侵食系ホラーを読んで涼みましょう！ネタバレ厳禁、しっかりぞわぞわ怖い1冊です。

他にもたくさんあります。気になる方は是非、ご来館ください。

今の特集本は、カウンターにある「今月のおすすめ」コーナーに置いてあります。

～図書館職員が選ぶ～



今月のピカッと光る一冊



『ファラオの密室』 白川尚史 著／宝島社／913.6-シ

本作の舞台は古代エジプト、ピラミッドを建造していた時代。亡くなった先王の葬送・復活の儀式中、神官が儀式の最後の工程を行おうとしていた。まじないの言葉を紡ぎながら石棺を開けると…そこに儀式を受けるべき、王のミイラは無かった。王墓にミイラが収められてから儀式が始まるまで、見張りは途切れなかったし、侵入した者もない。まさか、先王が復活を拒み、自ら移動したのか。でなければ、いったい誰がどうやって…

神話に近い国・エジプトにて、大事な儀式中に主役である先王のミイラが移動した。この事件の混乱は、やがてエジプト全土を巻き込んでいく。儀式を執り行っていた神官、ミイラづくりの職人、冥界で最後の審判を受けられなかった死者、王墓の建材である石を運ぶ奴隷の少女。それぞれの思惑の点がひとつの線で結ばれたとき、エジプトを混乱から救うカギとなる。

先王はなぜ人目をかいくぐって王墓から脱出できたのか？混乱状態のエジプトを救うことができるのか？神話の幻想と現実のトリックが混ざり合った不思議なミステリーです。特に神話好きの方におすすです。

推薦者 加羽澤



貸出ランキング ～4・5月～



貸出回数	書名	著者名	出版社
2回	おもいだいさくせん	しのだ こうへい 作・絵	ひさかたチャイルド
2回	からすのパンやさん	かこ さとし 絵・文	偕成社
2回	しろくまきょうだいのケーキやさん	serico え	白泉社
2回	わたしのワンピース	西巻 茅子 絵・文	こぐま社
2回	くれよんのくろくん	なかや みわ さく・え	童心社
2回	パンダ銭湯	tupera tupera 作	絵本館

※貸出回数が同数のものが複数冊あったため、その中から司書がピックアップしました。

●●編集後記●●



新学期になって早いもので2か月が経ちましたが、新生活にはもう慣れましたでしょうか？気を引き締めて夏を乗り切りましょう！
 天気が崩れる日が続き、気温の変化も激しくなっていきます。体調管理に気を付けて毎日をご過ごしましょう。
 水分補給が必須になる時期ですが、図書館内は飲食禁止となっています。館内に入る際は、カバンにしまおうか、入り口脇のロッカーの利用をお願いします。

次号の「図書館だより」は2026年9月に発行予定です。バックナンバーはこちら→
担当 加羽澤

